

## 北海道への国際会議等の誘致に向けて



平成20年7月  
北海道

## サミット開催の実績等

### 1. **Hokkaido** の世界的な知名度の向上

#### サミット参加人数

各国代表団 1,000～1,500人程度

報道関係者 3,000～4,000人程度

外務省の事前推定値による

#### サミット閉幕の翌日におけるインターネット検索数

検索ワード 「Hokkaido Toyako Summit」

約175万件

平成20年7月10日 Google(グーグル)利用結果

## サミット開催の実績等

### 2. 官民協働意識の高揚

官民協働組織「北海道洞爺湖サミット道民会議  
2008」による活動



万全の体制でサミットを成功させること。

わたしたちが愛し、誇りに思う  
北海道の魅力を  
世界の人たちに伝えること。

開かれた心と細やかな気配りで、  
大切なお客様をおもてなしすること。

より良い環境と交流の絆を  
子ども達の未来に引き継ぐこと。

## サミット開催の実績等

### 3. 国際会議開催ノウハウ等の集積

各国外交団及びプレス関係者等の宿泊の調整

輸送・インフォメーション機能、歓迎行事等の提供

ボランティアによるクリーンアップ運動等

## サミット開催の実績等

### 4. 経済波及効果の見込み

(北海道経済連合会による平成19年4月時点試算)

**379億円**

開催までの生産波及効果 118億 600万円

開催後5年間の生産波及効果

・ 観光客の増加分 234億5,100万円

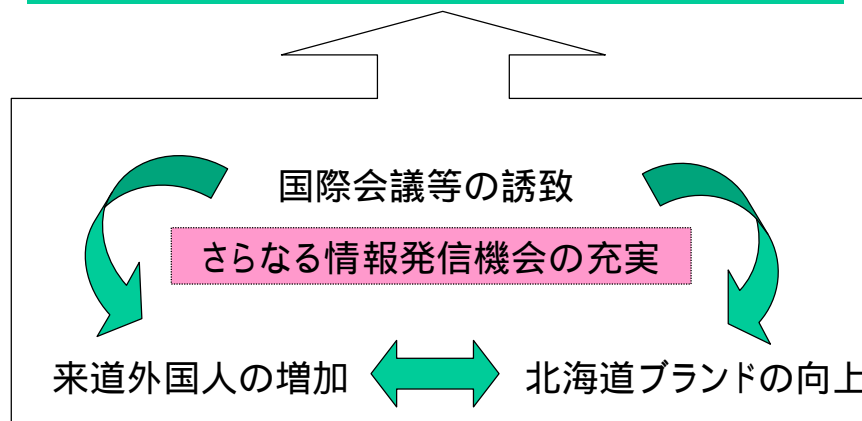
サミット開催後の観光客数の増加率を+0.3%/年  
(沖縄の半分)と想定し算出

・ 国際会議の増加分 26億4,800万円

1,000人規模の会議が年4回程度誘致される場合  
を想定

## 道の基本方針

サミット効果の持続及び発展による本道の活性化



## 国際会議の開催に際しての 北海道の優位性

魅力的なエクスカージョンの提供

充実した交通アクセス

安価でハイグレードなコンベンション機能

蓄積された会議開催ノウハウ

## 北海道の優位性

魅力的なエクスカージョン  
豊かな自然景観



シーニックバイウェイ北海道  
(2005年～)などの官民協働事業  
を通じた景観資源の再発見と改善  
写真は洞爺湖周辺エリア

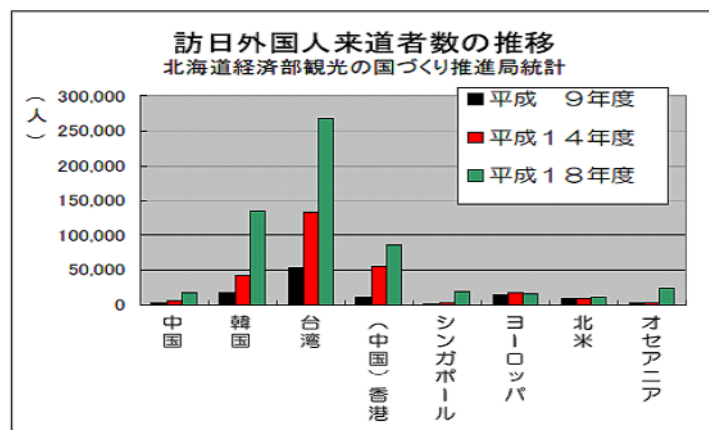
## 北海道の優位性

魅力的なエクスカーション  
安全・安心で美味しい「食」



## 北海道の優位性

魅力的なエクスカーション  
アジアを中心とした来道客数の着実な増加



## 北海道の優位性

充実した交通アクセス  
我が国の北の玄関口  
新千歳空港



- ・羽田との豊富なアクセス
- ・札幌駅まで鉄路36分
- ・直行9路線による国際アクセス

## 北海道の優位性

安価でハイグレードなコンベンション機能



コンベンション施設使用料金の比較優位性

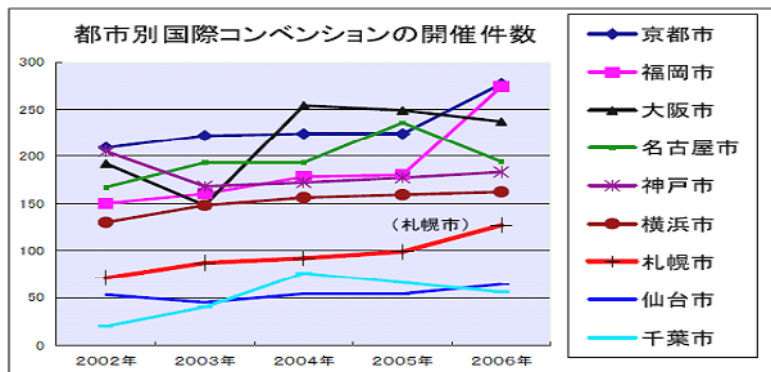
区分		首都圏施設 A	首都圏施設 B	札幌コンベンションセンター
大ホール	使用料金(円)	1,152,900	1,274,700	259,600
	収容人員数(人)	1,500	1,002	1,400 注1
小ホール	面積(m <sup>2</sup> )	1,390	1,323	1,438
	使用料金(円)	120,750	295,050	58,900
国際会議場	収容人員数(人)	196	230	191
	使用料金(円)	663,600		310,900
	収容人員数(人)	608		700

注1. 最大2,607m<sup>2</sup>、2,500人収容可能であるが、首都圏施設の同規模会場との比較のため、会場2分割時の設定条件で掲載

## 北海道の優位性

蓄積された開催支援ノウハウ

他の国内都市を追い上げる開催実績



出典: 2006年コンベンション統計

## 北海道の優位性

蓄積された開催支援ノウハウ

外交の舞台としての経験の蓄積

1997年・2004年・2007年  
国連軍縮会議 in 札幌



2008年  
G8北海道洞爺湖サミット

## 今後の取り組み

誘致するコンベンションに相応しいテーマ  
「環境」「食」等

「環境」と「地域性」に配慮した運営手法  
**グリーンコンベンション**



・地域の経済界で既に導入が進む手法  
環境への配慮(グリーン購入、ゼロエミッション、3R)  
地域に根差した運営(地産地消、地域文化の活用)  
NPO法人コンベンション札幌ネットワーク  
(2004年11月~)

## 今後の取り組み

体制等の整備

官民協働の誘致体制の構築  
市町村との連携  
庁内連携体制の充実  
庁内にワンストップ窓口を設置